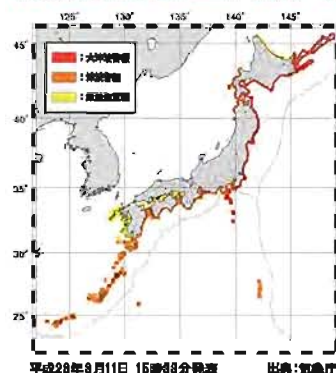


東日本太平洋沿岸 巨大津波 襲来。

地震発生、
津波襲来。

観測史上最大の津波が沿岸地域を襲った。



東北地方を激震が襲った直後、北海道・東北・関東地方太平洋沿岸に巨大津波が押し寄せた。

沿岸各地に襲来した津波は、最大10m以上に達し、未曾有の被害をもたらした。その後の調査で、海岸の地形や湾の形状などによって津波の高さは異なり、被害の状況も違っている。

斜面を遡上した高さでは、岩手県宮古市で39m以上を記録。これは1896年の明治三陸地震の際、岩手県大船渡市で確認された38.2mを上回る、観測史上最大の規模となった。



岩手県宮古市(日田町) 日田町漁業協同組合提供資料

■ 津波概要

大津波警報

北海道太平洋沿岸東部、北海道太平洋沿岸中部、
北海道太平洋沿岸西部、青森県太平洋沿岸、岩手県、宮城県、
福島県、茨城県、千葉県九十九里・外房、伊豆諸島 [11日 15:33現在]

津波の高さ (津波観測点付近の痕跡等から推定した高さ)

八戸 (青森県)	6.2 m	大船渡 (岩手県)	11.8 m
久慈港 (岩手県)	8.6 m	石巻市鮎川 (宮城県)	7.7 m
宮古 (岩手県)	7.9 m	仙台港 (宮城県)	7.2 m
釜石 (岩手県)	9.3 m	相馬 (福島県)	8.9 m

出典: 気象庁

津波の遡上高さ

宮古市 (岩手県)	39.211 m
釜石市 (岩手県)	30.480 m
大船渡市 (岩手県)	31.839 m
陸前高田市 (岩手県)	22.184 m
気仙沼市 (宮城県)	22.671 m
南三陸町 (宮城県)	20.408 m
相馬市 (福島県)	21.303 m

出典: 「東北地方太平洋沖地震津波合同調査グループ」による速報値 (2011年12月16日)
<http://www.coastal.jp/1111/>

※津波の高さ (推定) であるため、観測精度として、数センチ程度の誤差がある。